



神恵内村図書センター

「終わりになき図書館ジャーニー」は、今まで隣接する市町村を連続で掲載しませんでした。というのは、道内各地満遍なくというのがコンセプト。でも今回の神恵内（かもえない）村は積丹半島の西側、前回の積丹町は東側と分かれている地域であり、連続にした方がお伝えしやすく今回特別に取り上げました。それは前回書いた国道 229 号開通で神恵内村は人の流れが変わり、積丹町と繋がった喜びを感じずにいられないからです。

1996（平成 8）年、国道 229 号最後の不通区間となっていた積丹町沼前-神恵内村川白間の区間が開通し、めでたく全線開通しました。つまりそれまで神恵内村は通り抜けできない積丹半島西部の行き止まり自治体だったのです。

しかし積丹半島積丹町沼前-神恵内村川白間の公共バスは 2024 年 9 月廃止となります。道路は繋がっているのに公共交通は遮断してしまいました。残念ですが本当に乗客がいないのでどうしようもなかった。神威岬へは小樽方面から向かう観光客ばかりで、廃止なった地域はほとんど生活の匂いはなく、崖っぷちの海岸沿いをひたすら走る国道です。神恵内村の人口 740 人ほど。道内の村では音威子府村 550 人に次ぐ少ない自治体です。

2024 年 10 月 1 日から岩宇地域海岸線（通称：しおかぜライン）として、岩内町から神恵内村まで新たに地域に即した公共バスが運行開始。札幌から高速バス岩内号で 2 時間 45 分ほど。終点岩内からしおかぜラインに乗り換え、神恵内村役場まで 1 時間 5 分ほど。役場から徒歩 7 分ほどで図書センターのある神恵内村漁村センターに到着します。会議や講習会の会場として利用されているほか、文化・芸能サークルや育児サークルも定期的開催されています。2 階大集会室は 300 人以上収容できます。1 階に図書資料室があります。

センターの受付で 4400 冊ほど所蔵している図書資料室利用を申請します。公民館利用する際の利用料と同じく、図書資料室も利用料がかかります。4 時間以内 1 人/100 円、4 時間以上 1 人/200 円を払います。消灯している図書資料室の照明をつけて室内に入ります。10 冊程度 2 週間借りることができます。受付で貸出手続きをします。年に 2 回新刊を受入れしています。

『神恵内村子どもの読書活動推進計画（2019（平成 31）年度～2023（平成 35）年度）』によると、「公立図書館は、子どもが学校外で自分の読みたい本を選び、読書を楽しむ

ことができる場であり、気軽に利用したいと思われる場になることが求められています。神恵内村においては図書センターが地域の読書活動の拠点として機能するため、住民にとって利用しやすい施設としての機能を果たす必要があります。そのため、図書センター以外の施設を活用し、子どもたちが図書に触れやすい環境を整備することが求められています。計画として、役場新庁舎の建築にあわせて1階に図書コーナーをつくる予定です。」とあります。

2021（令和3）年5月新神恵内村役場庁舎が運営開始。役場の図書コーナーは年に2回、10冊から20冊の準新刊が置かれています。まず新刊は図書センターに置き、新刊購入した際に役場に移動してくる方式です。もちろんその場で借りられます。

2025年11月7日北海道新聞の記事が目に入りました。「神恵内村の保育園児(4)が、岩内町内にある絵本館の絵本を700冊読み終え、同館から賞状と記念品が贈られた。同館によると、700冊を読了した子供は初めて。同館は2016年から読んだ本の題名や感想を書き込める『絵本のアルバム』を配布。100冊読み終えるごとに賞状と記念品を贈っている。0歳の時から母親と絵本館に通っており、最近は『はたらく自動車』シリーズの絵本を好んで読んでいるという。母親は『毎晩3冊以上の絵本を子供と読んでいます。絵本を通して、たくさんの言葉を覚え、親子のコミュニケーションも深まりました』と話す。」

素朴な疑問ですが、なぜ神恵内村でも読書推進企画を実施してなかったのでしょうか？

さて『広報神恵内』では「神恵内村原子力エネルギー広報カレンダー『かもエナジー』という連載コーナーがあり、「日本が抱えているエネルギー問題」についてエネルギーのこれまでと、これからについて綴られています。神恵内村の隣は原子力発電所のある泊村。まさにエネルギーについて高い意識を持っている地域です。その神恵内村は「核のごみ」として最終処分場施設の候補になっています。2026年2月に行われた神恵内村長選挙では、現職で推進している方が有効投票総数95%以上集めて7選を果たしました。

私は神恵内村を考える際、国道229号全線開通による資料に目を通したく、この開通がこの村をもっと知ることができるのではないかと、そもそも論を考えてしまいます。

2024年7月訪問
加藤 重男